

新編  
金瓶梅

七集

13  
3223  
4



新編金瓶梅第七集

上帙



へ13  
3223  
4

# 新編

## 金瓶梅

### 第七集

#### 之壹

馬琴編  
國貞畫

江戸芝神明前三島町  
書肆和泉屋市兵衛刊



夫忠恕の物と憐れ。辯譲して驕らば誇らば是を稱て善人と云ふ。善人の徳行の必しも誌す。誌すの則外あるも人善を勸ん為る。忍ぶる怨と次心。奸佞の久人を害す是を箴めて悪人と云ふ。悪人を見る。述るふの堪む。其をも筆に載せり人の悪を徴さんとて其善を見。去悪を瘴と云ふ。新編金瓶梅と云ふ年々小編と云ふ。鐫る剗刷の。小刀子の塵積て第七集の八の巻る糸口と云ふ。アか五萬歳。と祝ふ新板物の本作者古稀又四の緒の琵琶の湖をれる。海の浅るる趣向と今此の御覧は尚若い。空言扱きて比皆是腹の稿の話說と画か。合巻小自序ま。

天保十一年庚子春正月吉日 半瞎道人馬琴編



直木直平  
由善

春虫  
第壹

とまのやとあふぞ

あろみみ

かし

花

蝶  
田  
田



西門屋  
伴當  
伴八

夏虫  
第貳

子  
親  
学  
せぬ

螢  
哉

田  
田



北利妻  
媒鳥

西門屋  
白市



秋虫第四

機織や馬追虫と

星乃床



歌妓措塩



意野屋  
鹿吉

二海亭

金瓶梅

夏虫第一

阪を照る土山ハ

さど蟬あふれ



寒八妻

阿冷



西門屋伴常

旅助



秋虫第五  
虫吟  
女  
己まの客

文

陸水の僧女



鳴村  
彈正  
貴則

第六  
朝見雪乃蛆  
北越積雪の中  
異之土人呼て雪虫と云  
唐山所云峨眉山  
雪蛆の類









ありし昔ゆかりの山に  
 こころのつらさを  
 あつてのつらさを  
 そのつらさを  
 吉のつらさを  
 合のつらさを  
 らひのつらさを  
 あつてのつらさを

三井海軍  
 一巻

ありし昔  
 こころのつらさを

ありし昔  
 こころのつらさを



ありし昔ゆかりの山に  
 こころのつらさを  
 あつてのつらさを  
 そのつらさを  
 吉のつらさを  
 合のつらさを  
 らひのつらさを  
 あつてのつらさを

ありし昔ゆかりの山に  
 こころのつらさを  
 あつてのつらさを  
 そのつらさを  
 吉のつらさを  
 合のつらさを  
 らひのつらさを  
 あつてのつらさを

ありし昔ゆかりの山に  
 こころのつらさを  
 あつてのつらさを  
 そのつらさを  
 吉のつらさを  
 合のつらさを  
 らひのつらさを  
 あつてのつらさを

三井海軍  
 一巻







金瓶梅... 繪本...



和漢 駿足 繪本高麗嶽 北尾重政筆 名馬盡

花鳥寫真圖會 同画 極彩色

繪本ぬち袴 柳川筆 極彩色

漬物早指南 八百治主人著 初編全冊

餅菓子手製集 初編

手造酒法 後編

女年中祝事始 小本 全二冊

女用文艷詞

女今川千代友鶴

雛形小倉百人一首

源氏かるた 極彩色 管入

同雛かるた 管入

肆書 其泉堂藏板

馬琴作  
國貞画









金瓶梅詞話第十卷

ひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 られたまはさるるひしやあつちのめもさるる  
 カをくつりてはさるるひしやあつちのめもさるる  
 れるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 ねんさるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 ついてさるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 まさるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 下とあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 てさるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 けのさるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 まさるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 るるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 ちさるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 りさるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる



さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる

さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる

さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる

さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる



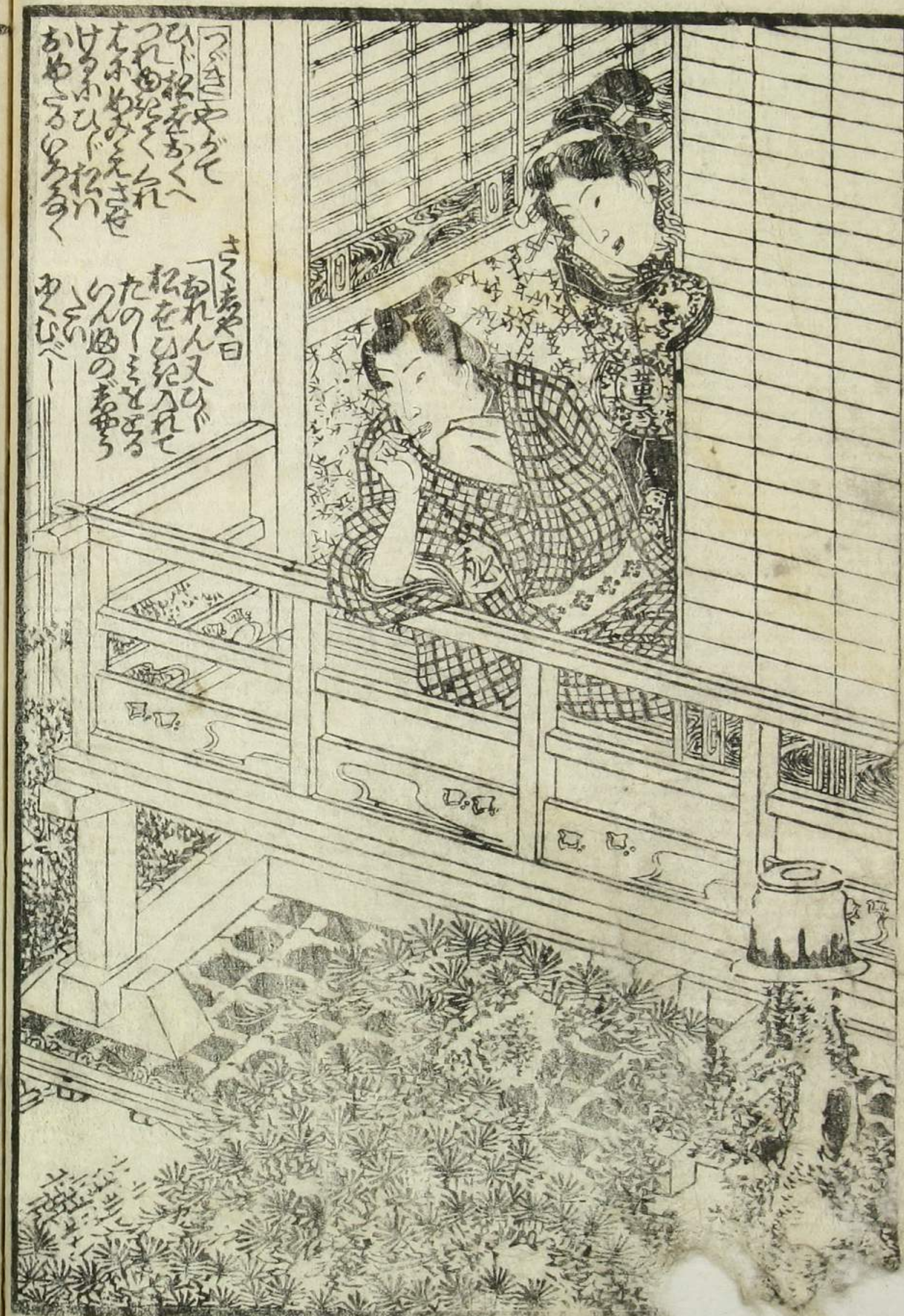
さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる  
 さるるひしやあつちのめもさるるひしやあつちのめもさるる

金瓶梅詞話第十卷

















書肆甘泉堂藏版略目録

新編金瓶梅	八七編	曲亭馬琴作
金目羅船利生纜	八九冊	香蝶樓國貞画
今昔娘評判記	五編	山東京山作
春榮百人一首大全	一大冊	香蝶樓國貞画
常盤百人一首	一中冊	源氏繪畫
麗玉百人一首	一小冊	源氏繪畫
美艷仙女香	坂本氏製	源氏繪畫

書物地本問屋 三島神明前 甘泉堂和泉屋市兵衛

家傳神女湯... 精製奇應丸... 熊胆黑丸子... 婦人つ死虫の妙薬... 弘研元原野中坂下南洲四方の向は氏



國貞画  
馬琴今作  
金價救命丸  
本柳 林氏製  
清書  
金川

新編金瓶梅第七集





かつてまかれかねども  
 こころのさかりなると  
 ありねるつひふ又  
 かやうがあふたふた  
 身のうしろひまろぬ  
 べしと見えひて  
 りふのうとを  
 さあつげう  
 してえるの  
 うりあふ  
 かのも  
 より  
 いせ  
 だんま  
 くらま  
 これかね  
 さりら  
 ねん  
 かれゆのちの  
 じきひまろ  
 べしと見え  
 そのんを  
 んを  
 ちあふ  
 まあふ  
 んを



△左の上のひそりかその  
 不ふあひてあるの  
 りまのつれくをさるの  
 さあるとまけるよふの  
 あれんがはとやちの  
 けちのうのちのひた  
 かのあひひた  
 こけあひひた  
 せせてはひの  
 のちとたえの  
 さあるとまける  
 くれらかひてあ  
 くれらかひてあ

△中の上のひそりかその  
 不ふあひてあるの  
 りまのつれくをさるの  
 さあるとまけるよふの  
 あれんがはとやちの  
 けちのうのちのひた  
 かのあひひた  
 こけあひひた  
 せせてはひの  
 のちとたえの  
 さあるとまける  
 くれらかひてあ  
 くれらかひてあ

△右の上のひそりかその  
 不ふあひてあるの  
 りまのつれくをさるの  
 さあるとまけるよふの  
 あれんがはとやちの  
 けちのうのちのひた  
 かのあひひた  
 こけあひひた  
 せせてはひの  
 のちとたえの  
 さあるとまける  
 くれらかひてあ  
 くれらかひてあ

このひれあひま  
 かゆふあひま  
 さあるとまけるよふの  
 あれんがはとやちの  
 けちのうのちのひた  
 かのあひひた  
 こけあひひた  
 せせてはひの  
 のちとたえの  
 さあるとまける  
 くれらかひてあ  
 くれらかひてあ



△左の上のひそりかその  
 不ふあひてあるの  
 りまのつれくをさるの  
 さあるとまけるよふの  
 あれんがはとやちの  
 けちのうのちのひた  
 かのあひひた  
 こけあひひた  
 せせてはひの  
 のちとたえの  
 さあるとまける  
 くれらかひてあ  
 くれらかひてあ

△中の上のひそりかその  
 不ふあひてあるの  
 りまのつれくをさるの  
 さあるとまけるよふの  
 あれんがはとやちの  
 けちのうのちのひた  
 かのあひひた  
 こけあひひた  
 せせてはひの  
 のちとたえの  
 さあるとまける  
 くれらかひてあ  
 くれらかひてあ

△右の上のひそりかその  
 不ふあひてあるの  
 りまのつれくをさるの  
 さあるとまけるよふの  
 あれんがはとやちの  
 けちのうのちのひた  
 かのあひひた  
 こけあひひた  
 せせてはひの  
 のちとたえの  
 さあるとまける  
 くれらかひてあ  
 くれらかひてあ







人毛

あつちを

つげ





日ハなれけりのかくてちる夜のけし  
 病がけいりうのよきまは海に  
 るのみぞつぎせしれんまきうけの  
 さうつをせまむわいねえな女  
 りをあらまふんあたままうらう  
 ままもまれどもおれんのまうら  
 身あてしあかぬおれりしと  
 いちうこれあかぬおれりしと  
 かくてしあかぬおれりしと  
 りまゆさるちあかぬおれりし  
 ちあかぬおれりしと  
 ついあかぬおれりしと  
 あかぬおれりしと  
 れんあかぬおれりしと  
 あかぬおれりしと  
 らあかぬおれりしと  
 エさあかぬおれりしと  
 せさあかぬおれりしと  
 けんあかぬおれりしと  
 あかぬおれりしと  
 るあかぬおれりしと  
 るあかぬおれりしと  
 るあかぬおれりしと  
 るあかぬおれりしと  
 るあかぬおれりしと



あかぬおれりしと  
 るあかぬおれりしと  
 るあかぬおれりしと  
 るあかぬおれりしと  
 るあかぬおれりしと  
 るあかぬおれりしと  
 るあかぬおれりしと  
 るあかぬおれりしと  
 るあかぬおれりしと  
 るあかぬおれりしと

あかぬおれりしと  
 るあかぬおれりしと  
 るあかぬおれりしと  
 るあかぬおれりしと  
 るあかぬおれりしと  
 るあかぬおれりしと  
 るあかぬおれりしと  
 るあかぬおれりしと  
 るあかぬおれりしと  
 るあかぬおれりしと



あかぬおれりしと  
 るあかぬおれりしと  
 るあかぬおれりしと  
 るあかぬおれりしと  
 るあかぬおれりしと  
 るあかぬおれりしと  
 るあかぬおれりしと  
 るあかぬおれりしと  
 るあかぬおれりしと  
 るあかぬおれりしと







かまをうらみちの東宮と云ふ事と云ふ玉のけ田の  
 ありくありみちの東宮と云ふ事と云ふ玉のけ田の  
 ありくありみちの東宮と云ふ事と云ふ玉のけ田の  
 ありくありみちの東宮と云ふ事と云ふ玉のけ田の  
 ありくありみちの東宮と云ふ事と云ふ玉のけ田の  
 ありくありみちの東宮と云ふ事と云ふ玉のけ田の  
 ありくありみちの東宮と云ふ事と云ふ玉のけ田の  
 ありくありみちの東宮と云ふ事と云ふ玉のけ田の



女用文艶詞

女用文艶詞

女用文艶詞

和漢 繪本高麗嶽 北尾重政筆 駿足 名馬盡  
 花鳥寫真圖會 同画 極彩色  
 繪本ぬぢ袴 柳川筆 極彩色  
 漬物早指南 八曾治主人著 初編全冊  
 餅菓子手製集 初編  
 手造酒法 後編

女手中祝事始 小本 全二冊  
 女用文艶詞  
 女今川千代友鶴  
 雛形小倉百人首  
 源氏かるた 極彩色 全一冊  
 同雛かるた 全一冊  
 肆書 其泉堂藏板



馬琴作  
國貞畫

下





新編 金瓶梅 第七集之四

馬琴作 國貞画



峨眉山雪蛆其形大 越後雪蜂小而如蟥

芝甘泉堂精刊

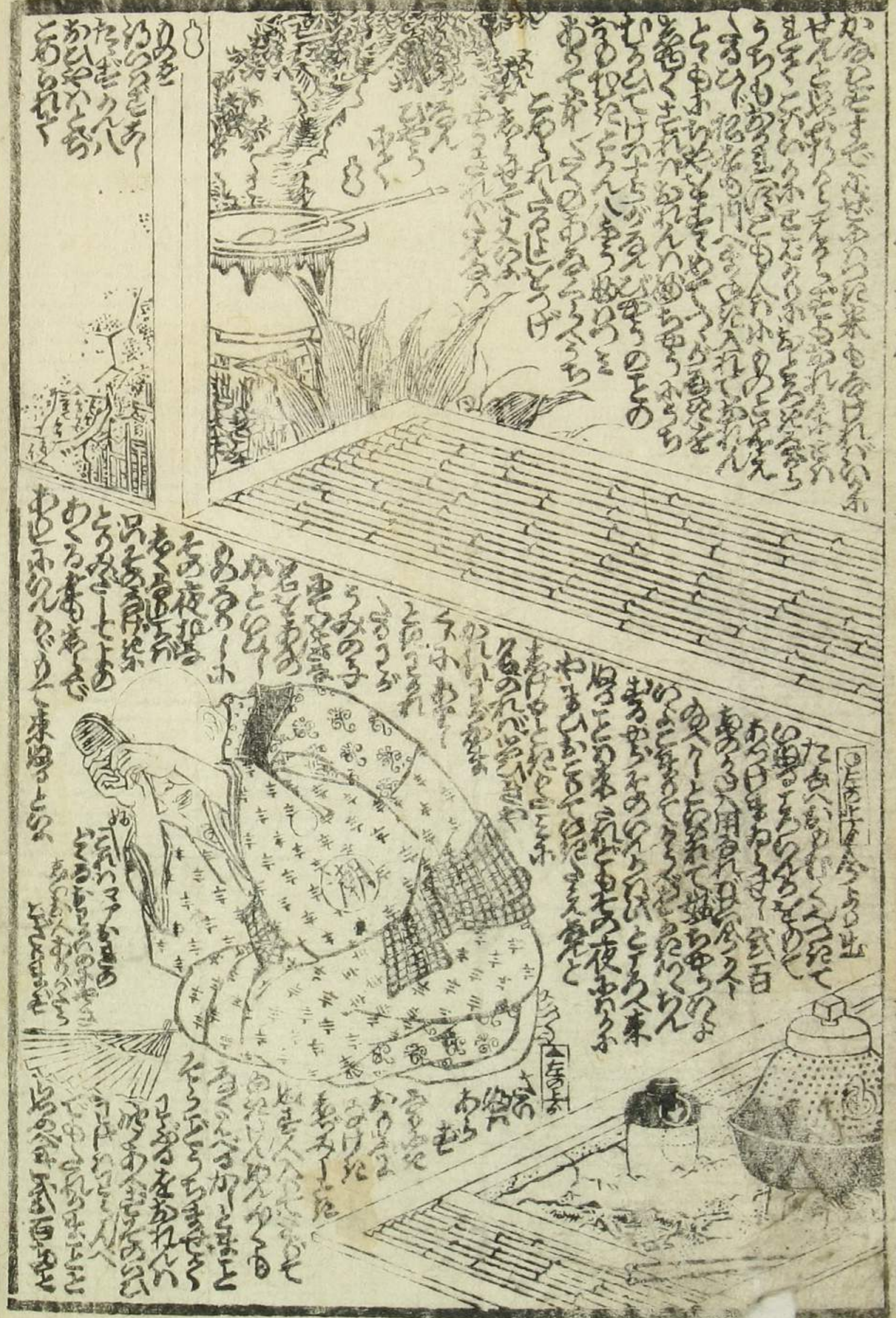


金井村集

九



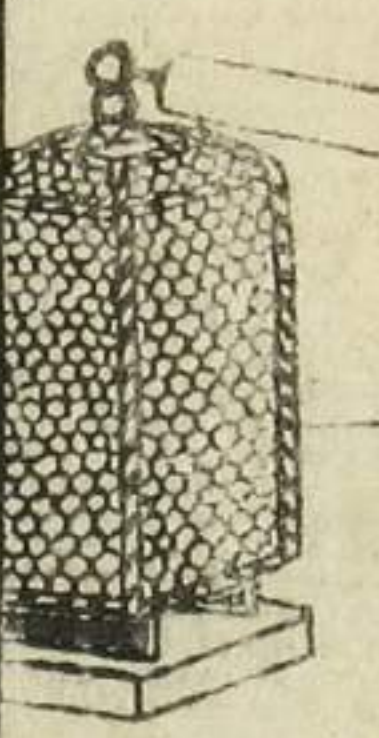








つらきものも人み  
つらきものも人み  
つらきものも人み  
つらきものも人み



あまのひな  
あまのひな  
あまのひな  
あまのひな

モノのた  
モノのた  
モノのた  
モノのた



百口きり  
百口きり  
百口きり  
百口きり

あまのひな  
あまのひな  
あまのひな  
あまのひな



金瓶梅



金瓶梅









まごの小のらぬとろをさうだててふ  
かひるよりあふらうをふくかひ  
とらあひてあうてうちまき  
とさそふおろくかひのせの

家傳神女湯

婦人の湯一石百銅  
ちのみちの湯ゆゆ  
とておちりるを  
は病功ありのち  
ひくまき

精製奇應丸

大島金三乗由良五平  
小包平むたう  
ゆまもとまき  
ゆまもとまき  
ゆまもとまき

熊胆黒丸

婦人ついでゆめ  
さへまき  
うれい  
四全  
元徳  
弘明



馬琴作

國貞画

新編金瓶梅

五編 曲亭馬琴作  
六編 香蝶樓國貞画

金昆羅船利生續

九編 曲亭馬琴作  
八編 歌川國芳画

裏表忠臣藏

三篇揃 淡齋英泉画  
五渡亭國貞画

春榮百人一首大全

大冊本 淡齋英泉画

常盤百人一首

中冊本 淡齋英泉画

麗玉百人一首

小冊本 淡齋英泉画

美艷仙女香

坂本氏製

書物地本問屋 三島神明前 甘泉堂和泉屋市兵衛

書肆甘泉堂藏版略目録



